

II 和歌山大学 II

創立70周年記念式典に約300名、盛大に挙行

和歌山大学創立70周年記念式典が10月26日、旧教育学部キャンパスがあった附属中学校で挙行され、学内外から関係者約300名が参加した。

記念式典では、伊東千尋学長が「現在、国立大学を取り巻く我が国の社会と世界の状況は激動の中にあり、デジタル革命やグローバル化がかつてないスピードで進んでいます。和歌山大学は、こうした社会の変化に対応して、『地域と価値を共創する(共に創る)大学』というビジョンを掲げ、これを実現するため『教育改革』、『特色ある研究成果の発信』『地域連携とグローバル展開の推進』の3本の柱を軸に、より一層本学の価値を高め、新しい歴史を築いてまいります」と式辞を述べた。

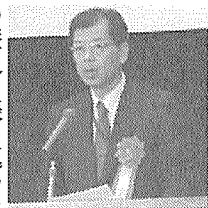
来賓からは、文部科学大臣祝辞を玉上晃高等教育局審議官が代読し、石田真敏衆議院議員、浮島とも子衆議院議員、岸本周平衆議院議員から祝辞があった。



続いて、「新制和歌山大学のルーツを辿る(高松と真砂キャンパスの思い出)」と題して、長た永井邦彦理事、青柳明雄和歌山大学同窓会長、岡村周成教育学部後援会長による鼎談が実施され、参加者とともに和歌山大学



学内外から約300名が参加した創立70周年記念式典



玉上高等局審議官



石田議員



浮島議員



岸本議員

の歴史を振り返った。祝賀会は旧経済学部キャンパスがあった松下会館へと場所を移して行われ、約150名が参加。仁坂吉伸和歌山県知事、尾花正啓和歌山市長、門博文衆議院議員、鶴保庸介参議院議員、パナソニック(株)岩本英明関西支店長から祝辞があり、藤本陽司理事による乾杯で始まった。70周年記念式典にあわせて実施した写真コンテストの表彰や吹奏楽団による演奏があり、喝采を浴びた後、永井邦彦理事の挨拶で盛大に執り行われた式典・祝賀会は幕を閉じた。



写真コンテスト表彰



門議員



仁坂知事



祝賀会



鶴保議員



尾花市長